時とき　場会場　内内容　講講師　対対象　定定員　料料金　持持参物　申申し込み方法　問問い合わせ　TEL電話　FAX ファクス　HP ホームページ

旧堀切邸　TEL542−8188

開館時間／午前9時～午後9時

◉**書道なんでも相談所**　無料
時 1月7・8・21・22日午前10時～正午、午後1～3時
持 書道用具一式

◉**新年揮毫会**　無料
時 1月12日午前10時～午後5時、13日正午～午後6時
内 書家・加藤豊伃さんが皆さんの新年の抱負や目標、好きな言葉を色紙に書いてプレゼント

四季の里　TEL593−0101

開館時間／午前9時～午後9時

◉**ドライフラワーのスワッグづくり**
時 1月18～20日午前10時30分、午後1時30分
内 園内でとれた花のドライフラワーで、バレンタインをイメージした可愛らしい作品を作ります。お土産付き。
定 各回10人（先着順）　料 2千円
申 3日前までに電話で

講座

救命講習（AED取り扱い講習含む）　無料

時 ❶毎月第2日曜日 ❷毎月第3日曜日午前9～11時
場 ❶飯坂消防署 ❷福島南消防署
内 実技を中心とした成人の心肺蘇生、AED取り扱いなど
※検温を実施し37・5℃以上の方は受講中止。
講 消防本部職員または通勤・通学している方
定 10人（先着順）
持 実技ができる動きやすい服装、マスク着用
申 電話で
問 ❶飯坂消防署 TEL542−2986 ❷福島南消防署 TEL547−3119

国・県などからのお知らせ

暮らし　お済みですか？原子力損害の賠償請求　無料

時 ❶1月11日 ❷2月8日各日午前10時～午後5時 ❸1月31日 ❹2月21日各日午後2～5時
場 ❶❸ラコパふくしま（仲間町4−8） ❷❹コラッセふくしま（三河南町1−20）
内 弁護士による原子力損害賠償の個別相談、行政書士などによる追加賠償請求書の書き方や提出書類に関する支援（要予約）
申 問 原子力損害賠償・廃炉等支援機構（NDF）福島事務所（月～土曜日午前9時30分～午後5時、祝日・1月4日を除く）TEL0120−330−540

年金　20歳になったら国民年金

内 20歳になった方には、日本年金機構から、国民年金に加入したことをお知らせする書類が届きます（厚生年金保険に加入している方を除く）。ただし、20歳になってから約2週間経過しても書類が届かない場合は、加入が法律で義務付けられています。なお、お手元に届く基礎年金番号通知書は、保険料納付の確認や将来年金を受け取る際に必要ですので、大切に保管してください。
問 国保年金課 TEL525−3738

税　申告相談会のご案内

時 2月12～14日午前9時30分～午後3時30分　場 アオウゼ
内 令和6年中に「住宅ローン」により住宅の新築、購入をした方、「ふるさと納税」を行った方、「中途退職」をして年末調整を受けていない方、「医療費控除」を申告したい方などを対象にスマホを利用した申告相談会を開催します。必要書類を準備の上、ご来場ください。
問 福島税務署個人課税第一部門 TEL534−3121（内線111）

税　注意！ふるさと納税と確定申告

内 ふるさと納税ワンストップ特例を適用するには、次の条件を満たす必要があります。
❶確定申告をする必要がない給与所得者など
❷年中の寄付先の自治体が5つ以下
❸ふるさと納税先の自治体にワンストップ特例の申請を提出している。
※ワンストップ特例の申請書を提出している方でも、確定申告する場合は、ふるさと納税の金額を含めて寄付金控除額の計算を行う必要があります。また、5団体を超える自治体に寄付した方などは、ワンストップ特例が無効となるため、確定申告で寄付金控除を受けてください。
問 福島税務署個人課税第一部門 TEL534−3121（内線111）

1月　消費者啓発ボランティア養成講座

時 1月21日㈫午後1時30分～3時
場 アオウゼ　内 悪質商法やなりすまし詐欺などの消費生活に関する知識を学び、地域で啓発活動を行うボランティアの養成講座
定 20人（先着順）
申 オンライン申請か電話で
問 消費生活センター TEL525−3774

1月　リサイクル講座　つるし雛作り教室

時 1月28・30日午後1時30分～3時30分　内 古布（和布）やハギレなどを利用してつるし雛を作ります。　講 つるし雛愛好家の須田美起子さん　対 市内在住の方　定 各回10人（先着順）
料 500円（材料代）　持 裁縫道具（針・糸・はさみ）、定規
申 1月8～17日（土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後4時30分）に参加費を持参
場 問 リサイクルプラザ　TEL539−9253

2月　歴史人材養成講座　公開講座「ふくしまの養蚕」　無料

時 2月1日㈯午後1時30分～3時30分　場 じょーもぴあ宮畑
内 江戸時代を中心に、ふくしまの養蚕の発展の様子を、人々の創意工夫も紹介しながら解説します。　講 福島大学名誉教授 吉村仁作さん　定 40人（先着順）
申 1月6日㈪から電話で
問 郷土史料室（土・日曜日、祝日休館）TEL563−7858

2月　くらしの講座　自分らしく片付ける　～毎日ゴキゲンに暮らすために～　無料

時 2月7日㈮午後1時30分～3時
場 アオウゼ　内 自分に合った整理・収納方法を学び、心地よい暮らしの形を一緒に見つけませんか？　講 家とココロのおかたづけmonococoro 根本憲子さん
定 30人（先着順）
申 オンライン申請か電話で
問 消費生活センター TEL525−3774

2月　親子生け花・料理教室

時 2月8日㈯午前10時～午後2時
場 働く婦人の家　内 生け花と、常磐ものを使った料理の実習。市場の取り組みも学びます。
講 池坊引立教授と栄養士
対 小学3年生～中学3年生とその保護者　定 10組20人（申込者多数の場合抽選）
料 1組1500円　持 エプロン、三角巾
申 1月24日㈮までに市場協会HPの申し込みフォーム、電話、メール、またはファクスで
問（一社）公設地方卸売市場協会 TEL553−3431 FAX553−3432 ✉f-ichibakyokai3431@basil.ocn.ne.jp

2月　第4回甲種防火管理新規講習（オンライン型）

受講期間／2月10～17日（講習時間は約10時間）
内 甲種防火管理者の資格を新規に取得　定 250人（先着順）
料 5千円

募集

市営住宅の入居者募集

募集住宅発表／1月20日㈪
申込受付期間／2月3～17日
抽選会／2月21日㈮
入居開始／3月10日㈪
※一定以上所得のある世帯向けの特別市営住宅、子育て世帯向けの子育て支援住宅、若者夫婦（子育て世帯含む）向けの街なか市営住宅は、空き住戸を随時募集中。
申 1月21～28日にオンライン申請で
問 予防課 TEL534−9103

「広告入り窓口用封筒」寄付募集

内 広告を掲載した窓口用封筒の寄付を、企業など（法人その他団体）から募集します。
数量／20万枚（調整の場合あり）
配布場所／市民課、国保年金課、市民税課、各支所などの窓口
申 1月16～31日（必着）に、申込書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて持参または郵送で
※申込書は市HPからダウンロードのほか、市民課に備え付け。
問 市民課 TEL525−3732

ふくしま市政出前講座　無料

市の職員が市民の皆さんのもとに伺い、市が取り組んでいるさまざまな事業や施策など、市政に関する情報を分かりやすくお伝えします。
時 原則、月～金曜日の午前9時～午後5時
場 会場は申込者が確保してください。会場は市内に限ります。
内 全102講座の中から、お選びください。
対 市内に在住・通勤・通学するおおむね10人以上で構成された団体やグループ、市内に事業所がある企業など。
申 開催希望日の1カ月前までにオンライン申請か、申込書に記入の上、ファクス、郵送、または持参で
※講座一覧、申込書は支所・学習センターに備え付けのほか、市HPで取得可。
問 広聴広報課
TEL563−7488　FAX536−9828

広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、内容については市が推奨するものではありません。
広告を依頼される方は、㈱ウィット TEL072−668−3275（代表）にお問い合わせください。

ごみ排出量（速報値）　内 10月：8,544.56t（前年比−590.55t）　令和6年度累計：59,249.92t（前年比：−1,149.89t）
※集団資源回収分は除きます。　問 ごみ減量推進課　TEL525−3744